

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	解放学級経験交流会・文化祭補助金		
担当所属	人権・男女共同参画推進課	連絡先	092-332-2075

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市人権・同和教育推進補助金交付規程、部落差別解消推進法、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律		
基本目標	基本目標5__みんなの力で進める協働のまちづくり		
政策	政策3__人権・同和教育の推進		
施策	施策⑥__人権問題解決のための啓発活動を推進する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>幅広い世代での部落解放運動の継承と支部間相互の交流を図り、日常的な取り組みの充実と、現在も残る差別の実態や、その差別をなくすための地域と学校の取組や、各学級の学習の成果を発表する。</p> <p>また、解放学級の学習の成果を発表し、部落問題の解決に向けた啓発を行い、部落解放運動、人権・同和教育の深化・充実を図る。</p> <p>【対象事業】</p> <p>解放学級経験交流会・文化祭</p> <p>【対象者】</p> <p>糸島市解放学級経験交流会実行委員会</p>	<p>① 解放学級経験交流会・文化祭の参加人数の増加（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
部落問題の解決に向けた啓発のために必要な事業であり、現行の内容で事業を継続する。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 人	387	404

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	341,000	341,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
幅広い世代での部落解放運動の継承と支部間相互の交流を図り、解放学級の学習の成果を発表し、部落問題の解決に向けた啓発を行い、部落解放運動、人権・同和教育の深化・充実を図る。
現状の周辺環境・課題
<ul style="list-style-type: none"> 解放学級経験交流会実行委員会主催による関係団体との交流会 部落問題の解消を目標として活動
今後の予想される周辺環境・課題
<ul style="list-style-type: none"> 各団体の参加者の減少。 新型コロナウイルス感染拡大防止の点から研修会等開催が困難。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
部落問題の啓発を目標として活動しており、今度も補助金の継続が必要である。